

令和2年度 第3回岡山県消費生活懇談会 議事概要

1 開催概要

(1) 日時

令和3年2月8日（月）13時30分から14時10分

(2) 場所

ピュアリティまきび 2階「孔雀」の間（岡山市北区下石井二丁目6-41）

(3) 出席者

ア 消費者委員

榊誠司委員、中里房子委員、神崎昌子委員

イ 生産・流通関係者委員

足立周子委員、吉田公子委員、上原輝子委員、同前裕一朗委員

ウ 学識経験者委員

大本崇委員（副会長）、岩崎充宏委員、田村久美委員、佐藤豊信委員（会長）

エ 教育関係者委員

岡しきぶ委員、壬生実千代委員、山部賢治委員

オ 事務局（岡山県）

伊藤敦哉県民生活部長、上野和也消費生活センター所長、倉森隆くらし安全安心課長 外

2 開会

(1) 岡山県県民生活部 伊藤部長 挨拶

- ・ 昨年における特殊詐欺被害額は、高齢者を中心に一昨年の2倍以上の約5億円になってしまい、消費者を取り巻く状況は依然として厳しい。
- ・ 次期計画では「消費者被害の防止・救済」や「消費者教育の推進」を重点に進めていきたい。
- ・ 前回いただいた御意見やパブリックコメントを踏まえ、取りまとめた基本計画案に御意見をいただく予定なので、委員皆様の忌憚のない御意見をいただきたい。

(2) 事務局報告（懇談会開催要件等）

- ・ 19名中14名の委員の参加をいただいております、懇談会規則第6条第3項に規定する開催要件を満たしている。
- ・ 本会議は「岡山県消費生活懇談会の公開に関する方針」に基づき公開するが、本日の傍聴者はいない。
- ・ 議事概要については、委員に確認いただいた後、県ホームページで公開する。

3 議題

(1) 協議事項

第4次岡山県消費生活基本計画（案） <資料>

会 長	資料について事務局から説明をお願いしたい。
事務局	※ 資料により基本計画（案）について説明
委 員	7ページの下から4行目の「マルチ的販売」のマルチ的という表現は適切なのか。 11ページの（3）市町村の状況の中の福祉部門等、教育部門等だが、基本計画では一

	<p>一般的な表現として使うのか。</p> <p>同ページの3取組状況（1）主な成果とあるが、ここに書いてあるのは目標値の達成状況で、数値的なものの達成状況に成果という表現を使って正しいのか疑問だ。</p> <p>19ページの真ん中辺り、高齢者等の情報リテラシー向上に努めますの所だが、もう少し具体的にどういう風に向上に努めるのかという方法を付け加えることはできないのか。</p>
事務局	<p>7ページの「マルチ的販売」は、消費生活の分類上にあり統計をとっているの、そのまま記載している。</p> <p>11ページの福祉部門等、教育部門等という言葉だが、これについては前回の計画にも同様に記載をさせていただいており、特にこの部分については変更がないので、前回のままで記載している。そういうこともあって、前回に練られているだろうという想定で書いているので確認したい。</p> <p>次に「成果」について、目標値の達成状況の一覧に計画策定時、現状値があり、この現状値を成果ということにして正しいのかということだが、まずこの現状値は今計画策定の時点なので、目標に対する達成は、来年度の第1回目の懇談会で正式に発表する。これが最終的な目標値に対する現状ということになるが、それを成果という言葉で正しいかという質問の趣旨は確かに分かる。成果というのは数字ではなく効果なので、来年の第1回の懇談会の時に、今計画の最終的な目標値に対する成果を説明するときに、先生の御意見も踏まえた説明をしたい。</p> <p>19ページの高齢者等の情報リテラシーの向上を具体的にということだが、消費者講座を行うことを想定しているが、来年度以降にこの計画を実施するにあたり、先生方に意見を伺いながら、どのように進めていくか検討させていただきたい。</p>
会長	<p>教育部門等とか福祉部門等という言葉を使ったときに、具体的にどんな問題が発生する可能性、危険性があると思われているのか。</p>
委員	<p>危険性というよりかは、具体的に分かりやすい方が一般的に良いのではないかと思ったただけだ。</p>
会長	<p>福祉部門等と連携した高齢者等の見守りネットワークや、教育部門等と連携した消費者教育と言ったときは、普通に考えると教育部門は小中高とかそういうところと連携かなと思うし、福祉部門と連携となると福祉施設とかそういうところと連携する見守りネットワークの事なのかなと思うが、もしも何か変な誤解が生じる可能性があるのであれば、もう少し適切な言葉には直した方がよいとは思いますが、何かご提案いただくことはあるか。</p>
委員	<p>提案はないが、教育部門はそうだろうなと思うが、福祉部門は意外に広いと思うので、一般の人がなんとなくこうだろうなと思うのではなく、福祉部門でこういう具体的な所を知ることにも良いのではないか。</p>
会長	<p>例えば脚注か何かで、ページの下の辺りに入れることはどうか。議会で認められたものということだが、もしもそういう危険性があるなら福祉部門等の右肩にコメ印を付けて欄外のところに入れておく手もあるが、その辺がそこまでなくても変なことが生じないということであれば、このままで文言はいきたいと思うが。</p>

事務局	<p>県で福祉部門というと保健福祉部があり、例えば長寿社会、障害者、子どもの関係もあるということで、行政とすればある意味鮮明であり、市町村についてもそういうイメージだと思うので、行政の人が福祉部門というとそんなに問題になることはないと思うが、ご指摘のとおり、これは一般の方も読まれるので検討したい。</p>
会長	<p>他にいかがでしょうか。よろしいでしょうか。</p> <p>特別分かりにくいところは無かったと思うがよろしいか。それでは先ほどの件については事務方の方に適切な対応をお願いするというので、この原案、概ね案のとおり了承していただいたということによろしいか。</p> <p>今後、語句の修正が必要となった場合は、その表現記載の内容については会長に一任いただくということによろしいか。</p> <p>それではこれで基本計画の案については、若干、追加補修のところはあるが、それらを含めてお認めいただいたということにさせていただきます。本日はどうもありがとうございました。</p>

4 閉会

- 第4次岡山県消費生活基本計画については、皆様からいただいたご意見を踏まえ、3月上旬に計画を決定し公表する予定である。
- 次回の懇談会は、来年度8月上旬頃の開催を予定している。